



未来探究祭 2023

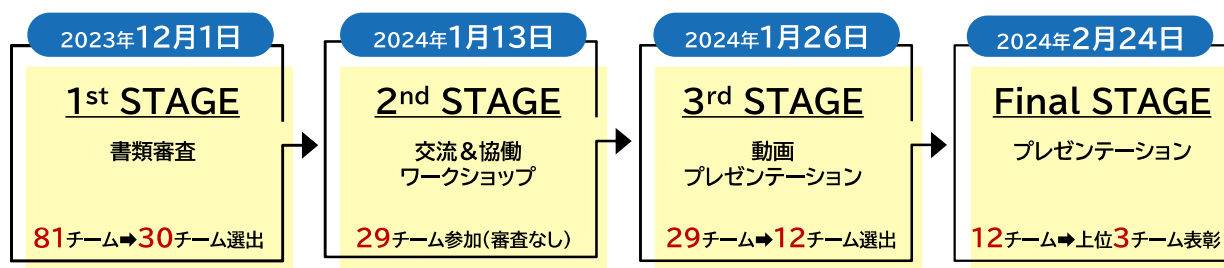


未来探究祭^{さい}とは？

中高生がデータを活用しながら地域探究を行う授業パッケージ「未来探究ゼミナール」。その受講校が参加できる成果発表の場が「未来探究祭」です。初開催となる2023年度は、全国から81チームのエントリーがありました。

- 主催：一般社団法人 次世代教育ネットワーク機構
- 運営：株式会社 JTB

審査スケジュール・内容



1st STAGE

～授業で考えた内容をアブストラクトにまとめる～

エントリー81チームから提出のあった①アブストラクト(発表のまとめシート) ②未来探究ゼミナールで作成した成果物(ポスター・スライド等)をもとに、2nd STAGEに進む30チームが選出されました。

2nd STAGE

～学校の枠を超えた、他校生徒との交流・協働ワーク～



2024年1月13日(土)

オンライン開催 14:00-16:30

参加7校 | 中高生93名

- ・愛知県立岡崎商業高等学校(愛知県) ・西武台高等学校(埼玉県)
- ・茨城県立勝田中等教育学校(茨城県) ・帝京長岡高等学校(新潟県)
- ・北鎌倉女子学園高等学校(神奈川県) ・八女学院高等学校(福岡県)
- ・静岡サレジオ高等学校(静岡県)

オンライン交流会

～ご当地グルメ選手権～

3校の生徒で構成されたブレイクアウトルームで、3県の有名な食べ物を掛け合わせたスペシャルグルメを考えしてもらいました。考えたグルメは全体発表を行い、投票。一番食べたいスペシャルグルメNo.1を選びました！



埼玉県・・・味噌ポテト
福岡県・・・明太子
愛知県・・・天むす

©hint
レム22

3rd STAGE

～発表動画の制作～

2nd STAGEに参加した29チームが1st STAGE提出書類をもとに作成した発表動画をもとに審査員による審査が行われ、12チームがFinal STAGE進出となりました。



未来探究祭



2024年2月24日(土)

東京大学伊藤謝恩ホール 12:00-17:00

参加7校 | 中高生41名

書類・動画審査を勝ち進んだ7校11チームの生徒たちが、東京大学伊藤謝恩ホールに集まり、ステージ上で5分間の発表と審査員との質疑応答を行いました。また2nd STAGEに続き、他校生徒との交流会として「SDGs de 地方創生カードゲーム」に参加していただきました。

Final STAGE進出校

※以下、発表順で記載

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 01 愛知県立岡崎商業高等学校 ▶ 一攫千金 | 07 八女学院高等学校 ▶ 9組G班 |
| 02 茨城県立勝田中等教育学校 ▶ TEAM KATSUTA | 08 北鎌倉女子学園高等学校 ▶ いしとりとり |
| 03 北鎌倉女子学園高等学校 ▶ RiNG | 09 静岡サレジオ高等学校 ▶ チーム松田一希 |
| 04 西武台高等学校 ▶ ペンタトニック | 10 八女学院高等学校 ▶ 添田を活性化し隊 |
| 05 愛知県立岡崎商業高等学校 ▶ 岡崎花火愛好家 | 11 西武台高等学校 ▶ SSJ |
| 06 北鎌倉女子学園高等学校 ▶ SAM | 12 帝京長岡高等学校 ▶ フカヒレ |

※都合によりFinal STAGE参加辞退

審査員

- 加藤 諒 (国立大学法人 一橋大学大学院 ソーシャル・データサイエンス研究科 准教授)
- 仙田 直人 (成蹊中学・高等学校 校長)
- 田中 康平 (株式会社ネル・アンド・エム 代表取締役)
- 中野 憲 (一般社団法人次世代教育ネットワーキング機構 理事・事務局長)
- 松本 慕美 (株式会社白草 代表取締役)



交流会(生徒向け)

～ SDGs de 地方創生カードゲーム～

SDGsの考え方をヒントに、地方創生における「全体性」や「対話と協働」の重要性を、他校の生徒と一緒に体感していただきました。



未来探究祭

受賞者



【学校名】北鎌倉女子学園高等学校
【チーム名】RiNG
【キャッチコピー】
過去とミライを繋ぐ、一日中楽しめる鎌倉に



【学校名】茨城県立勝田中等教育学校
【チーム名】TEAM KATSUTA
【キャッチコピー】感動の琉球体験を



【学校名】静岡サレジオ高等学校
【チーム名】チーム松田一希
【キャッチコピー】
脱レンタカー！！沖縄トウクトウツアー！？

I審査員総評より

未来探究祭への参加を通して、皆さんには教養がつかしました。

「えっ」と思うかもしれません。教養とは、知識やデータをただ知っているという事ではありません。

知識やデータを分析し、自分なりに考え、そして考えて、考えて、自分の言葉で自分の意見を言う

ということです。その力を遺憾なく発揮してくれたのがこの大会だったと私は思っています。

そしてぜひ今後もこの姿勢を忘れないでください。（審査員 成蹊中学・高等学校校長 仙田直人）



【お問い合わせ先】

未来探究祭 運営事務局

(株)JTB 企画開発プロデュースセンター内

担当：太田・濱野・小尾・小野

メール：miratan01@jtb.com

電話：03-6704-5527

未来探究祭

